



在宅復帰・支援のために・・・

- 約3ヶ月期間で在宅生活再開を支援します
- 短期集中リハ・認知症短期集中リハを提供します
- 多職種によるリハビリテーションを実施します
- 外出訓練や自宅訪問指導を実施します

お気軽にご相談ください

TEL 055-263-0242

ミドル入所（約 3 ヶ月）とは

【在宅強化型】算定要件に関わる施設入所

あくまでも在宅復帰を目的としたもので、特別養護老人ホームのように終身制ではなく、入所期間内である 3 ヶ月を目途に退所し、在宅生活を再開していきます。

○入所期間は一か月以上の設定になります。

○セラピストによるリハビリは、週 6 回・個別リハ 20 分実施しています。認知訓練も必要に応じて個別 20 分追加で実施しています。

○初回カンファレンス・パスカンファレンス（1 ヶ月に 1 回）・退所前カンファレンスを実施しています。

○入所後と退所前に自宅訪問を実施し、自宅生活の課題抽出と住環境整備のアドバイスを実施しています。

○R 4 を使用し、在宅生活再開のための課題抽出を多職種にて実施しています。

リハビリについて

【短期集中リハビリテーション実施加算】

短期集中リハビリテーション実施加算は、基本週 3 日以上とされています。（入所日から 3 カ月間のみ）

必要に応じて、自宅での外出訓練も実施していきます。

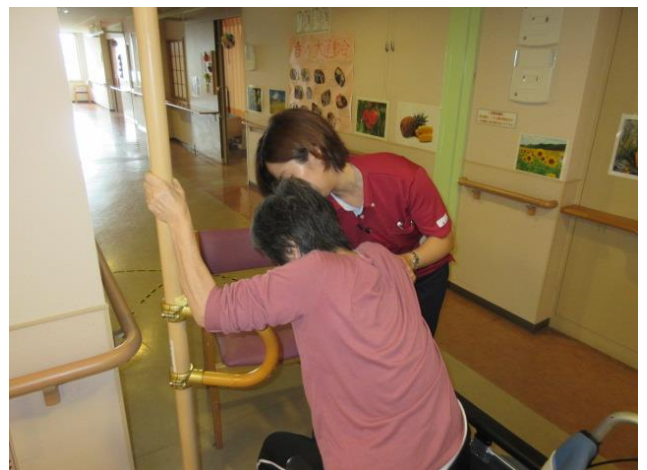
甲州ケア・ホームは、週 6 日リハビリを受けることができます。＊ 1 日一回 20 分

【認知症短期集中リハビリテーション実施加算】

認知症短期集中リハビリテーション実施加算は、MMSE が 5 点～23 点未満の方が対象となります。週 3 日まで認知リハビリを実施していきます。

＊ 1 日一回 20 分 ＊短期集中リハビリと併用可能

両加算対象の利用者は、1 日 40 分のリハビリを受けることが可能です。



カンファレンスについて

【家族カンファレンス】

入所後 2 週間以内にご家族と一緒に入所中の支援について検討していきます。
カンファレンス時には、入所後の 2 週間以内に多職種で評価した内容もお伝えします。
時間として 30 分程度行います。

【パスカンファレンス】

1 カ月に 1 回の頻度でカンファレンスを多職種にて実施しています。
1 カ月ごとに在宅生活を再開する上で必要な課題の抽出と支援内容の効果判定を行い、多職種にて共有しています。

【退所前カンファレンス】

退所前に居宅ケアマネと在宅サービス事業所の方々と一緒に最後のカンファレンスを行ないます。
在宅生活を再開する上で必要な事項を多職種からアドバイスさせていただきます。



HE（自宅訪問指導）について

入所前後と退所前の合計 2 回自宅訪問を行ない、在宅生活を再開する上での必要な点についてアドバイスさせていただきます。

＊必要に応じて外出リハビリも実施し、自宅環境のもとでリハビリ訓練を行います。



R 4（多職種アセスメント）について

R 4システムを導入し、多職種の専門性を活かしたアセスメントのもとケアプランを多職種で立案しています。

日常生活動作や認知機能面について、5 段階評価を行い数値化して改善度合いを見ていきます。また、多職種で目標や課題、アプローチ内容を決定し、総合的にケアプランを立案していきます。

歩行・移動		1	①移動を行っていない 歩行能力があるが、リハと夕方のトイレ時のみ手引き歩行実施している。車椅子管理出来る。立ち上がる危険性あり。足踏ぎでに移動を促せば行える。	食事形態	【主食】全粥、硬キザミ 【副食】軟菜、小キザミ 【水分】 【補剤】 【栄養食】		
	移動手段	☐ 1. 平杖の利用 ☐ 2. 歩行器(短下肢型等) ☐ 3. 歩行器(ウォーカー、シニアカー等)の利用 ☐ 4. しごみつき歩行器の利用(サークル歩行) ☒ 5. 車椅子の利用 ☐ 6. リクライニング式車椅子の利用 ☐ 7. 介助者や付き添いの必要	☐ 8. ☐ 9. ☐ 10.		排泄動作	 2 ②床上での排泄 スポンの上げ下げ行えるが、パットの交換や装着は出来ない為介助必要。安全管理出来ない為、トイレ時見守り。尿・便意時に立ち上がりや、動き出しあり。	
認知機能		3	③他者に関する見当識	生活リズム	日中：起床、19:30、就寝前、お昼時にトイレ誘導 夜間：リハビリ等 夜間パット外しある為、1:30に就寝している。		
		3	③日常会話を行っている 話し掛けることで会話できるため、散歩や手浴・足浴を実施する事で、会話する機会も設けている。		尿意	尿意 有 便意 有	尿意 有 便意 有
		3	③長期記憶		入浴動作	 3 ③浴室での座位保持 C型肝炎あり、皮膚に掻き傷ある為、最終入浴。立ち上がり等ある為、右側からの介助にて完全付き添い。低い浴槽限定にて入浴。	
	A群 ☐ 歯磨を拒否する ☐ 不潔に話したり笑ったりする ☐ 無意味に手紙を棄てる ☐ 理由なく食卓を汚れる ☐ 洗濯や掃除を拒絶する ☐ 食後などを吐ける 合計数： 9				B群 ☐ 食を拒絶する ☐ タンス等の中身を出したり、引っこを切る ☐ 田舎外や室内をうろつきまわる ☐ 盗竊、夜でばかりいる ☐ 同じことを何度も繰り返す ☐ 不適切な場所での排泄 合計数： 9		
その他	その他の周辺症状			介助浴	 3 ③歯みがきのセッティング 促すことで行える。 下着は、外してしまふ恐れある為、毎食後預かっている。		
				整容	 3 ③洗顔 蒸しタオルを渡すことで、洗顔行えている。鏡の前で自分で整容する事により、身なりに関心をもち、社会性の維持が出来るようにする。手浴・足浴での清潔保持。		
				その他	 3 ③ボタンのかけはずし ベッド上や車いす上で脱衣行為あり。意思があつての行為であるため、都度意思の確認をして関わっている。		

【在宅支援センター 甲州ケア・ホーム理念】

私たちは、利用者の皆さまの「人としての尊厳」を守ることを第一に考えながら、生活機能の維持向上を図り、安心して「自立した在宅生活」が続けられるように支援します